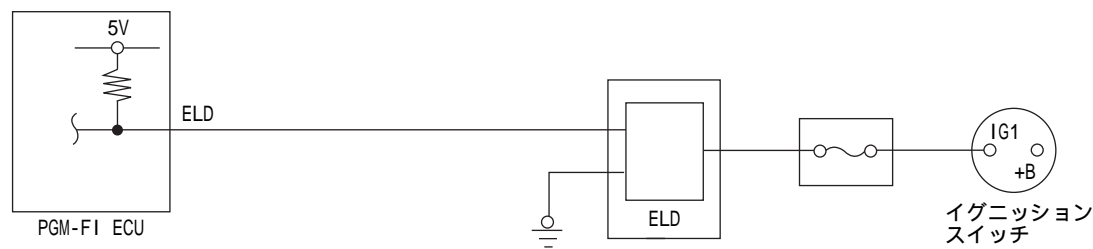


DTC 解説

DTC P1298: ELD 電圧高い

検知原理解説



01_P1297C_TM8A00

ELD はヒューズ ボックス内に内蔵されており、イグニッション スイッチへ流れる電流を監視し PGM-FI ECU へ送信する。ELD 出力電圧が所定値以上の状態で所定時間以上継続した場合、PGM-FI ECU は故障と判定し DTC をストアする。

検知頻度・検知順序・検知所要時間・検知手法種別・ OBD ステータス

| | |
|-------------------|-------------------------------|
| 検知頻度 | 常時 |
| (当該 DTC の) 検知順序 | なし |
| 検知所要時間 | 5.0 秒間以上 |
| 検知手法種別 | 2D/C(2 連続検知手法)、PGM-FI 警告灯：消灯 |
| OBD ステータス | 正常判定、故障判定、未完了 |

D/C: Drive Cycle(ドライブ サイクル)

検知実行条件

| 条件項目 | 下限 | 上限 |
|-----------------------|---------|----|
| バッテリー電圧 [バッテリ電圧] | 10.0V | |
| イグニッション スイッチ | ON(I) | |
| 当該 DTC の検知禁止要求を行う DTC | P1297 | |

[]: HDS パラメータ

故障判定基準

ELD 出力電圧が 4.57V 以上の状態で 5.0 秒間以上継続した場合。

推定故障部位

- ・ PGM-FI ECU と ELD 間コード (ELD ライン) の断線
- ・ ELD ボディ間コード (グランド ライン) の断線
- ・ ELD の故障
- ・ PGM-FI ECU 内部回路の故障

DTC のストアとクリア

DTC のストア

車両が故障と判定した場合、PGM-FI ECU メモリにテンポラリ DTC がストアされる。次回の D/C において同一の故障が検知 (2 連続検知) されると PGM-FI 警告灯が点灯することなく、DTC およびフリーズ データがストアされる。

DTC のクリア

スキャン ツール (HDS を含む) のクリア コマンドの使用、もしくはバッテリー端子の取外しによりテンポラリ DTC、DTC およびフリーズ データがクリアされる。